

2021年度 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 第2回講演会 開催報告

共催：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻・口腔生命福祉学専攻

後援：一般社団法人新潟県歯科医師会，一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県言語聴覚士会，公益社団法人新潟県看護協会

日時 2021年12月19日（日） 9時30分～17時30分

場所 ZOOM開催

参加者数 154名

参加企業 8社

タイムスケジュール

9:30 開会挨拶 井上 誠先生（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会長）

9:35 摂食嚥下治療登録医研修 症例報告

座長 那小屋公太先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

演者 飯島 浩先生（医療法人社団友和会いいじま歯科クリニック）

中山雄二先生（J A新潟厚生連三条総合病院 歯科口腔外科）

10:00 講演「在宅の栄養管理と食の支援 ～食べる喜びを暮らす喜びへ～」

座長 鈴木 拓先生（新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部）

講師 時岡奈穂子先生

（管理栄養士，特定非営利活動法人はみんぐ南河内認定栄養ケア・ステーションからふる）

11:10 講演「高齢者のお口を科学（下顎）で支えたい！！」

座長 辻村恭憲先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

講師 皆木省吾先生（歯科医師，岡山大学咬合・有床義歯補綴学分野）

12:20 企業紹介

13:10 講演「耳鼻科診療所における外来嚥下診療」

座長 馬場洋徳先生（新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

講師 加藤健吾先生（医師，かとう耳鼻咽喉・嚥下クリニック院長）

14:20 企業紹介

14:45 シンポジウム「改めて正しく『食べる』ことを考える」

座長 井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

「第3次新潟県食育推進計画について」

小島美世先生（新潟県健康づくり支援課）

「学童期の咀嚼能力と咀嚼行動の実態」

小野高裕先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野）

「“よく噛むこと”が摂食嚥下機能に与える効果」

辻村恭憲先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

「小児気道異物の現状と対応について」

馬場洋徳先生（新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

17:30 閉会挨拶 井上 誠先生（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会長）

概要

本講演会では2例の症例報告、3名の講師講演と4名のシンポジストによるシンポジウムが行われた。

最初に、那小屋先生から新潟大学にて行われている摂食嚥下治療登録医研修の研修システムについての説明があった後、研修中の歯科医師2名による症例報告が行われた。

講演1では、「在宅の栄養管理と食の支援 ～食べる喜びを暮らす喜びへ～」と題し、特定非営利活動法人はみんぐ南河内認定栄養ケア・ステーションからふるの管理栄養士である時岡奈穂子先生からご講演いただいた。行動変容モデルを示していただきながら、低栄養のサインを見逃さないこと、地域で患者さんに寄り添うことの大切さをお話しいただいた。

講演2では、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科咬合・有床義歯補綴学分野の皆木省吾先生から、「高齢者のお口を科学（下顎）で支えたい！！」と題して、下顎義歯を安定するためのテクニック、咬合面形態の工夫などの臨床チップスや、嚥下関連筋の活動特性を追求した研究が紹介された。

講演3では、かとう耳鼻咽喉・嚥下クリニックの加藤健吾先生から「耳鼻科診療所における外来嚥下診療」と題して、仙台市での開業以降の実際の症例を示しながら、開業医としての摂食嚥下障害への取り組む実体験と苦勞についてご紹介いただいた。

シンポジウム「改めて正しく『食べる』ことを考える」では、4名のシンポジストを迎えて、行政での取り組み、基礎研究、臨床でのアプローチについてディスカッションを行った。新潟県福祉保健部健康づくり支援課の小島美世先生から、「第3次新潟県食育推進計画について」と題して、新潟県における第3次新潟県食育推進計画をご提示いただき、食と口腔の健康についての取り組みを紹介いただいた。次に、新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野の小野高裕先生からは、「学童期の咀嚼能力と咀嚼行動の実態」と題して、学校や歯科医師会と共同で行っている調査の結果をお話しいただいた。新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野の辻村恭憲先生は、「“よく噛むこと”が摂食嚥下機能に与える効果」と題して、嚥下造影検査と筋電図計測のデータを示しながら、よく噛むことによる咀嚼嚥下動態の変化を解説いただいた。最後に、新潟大学医歯学総合病院耳鼻咽喉・頭頸部外科の馬場洋徳先生には、「小児気道異物の現状と対応について」というタイトルの下、窒息事故と気管・気管支異物の現状についての報告と、その対応方法についてご教示いただいた。4名のシンポジストによる発表の後、総合討論として、参加者からも多くの質問や意見が上がり、活発なディスカッションが行われた。

今回は、オンライン開催であり、企業展示を実施できなかったため、企業からのメッセージとして動画を配信した。各企業への質問等はチャットに担当者のアドレスを表示し、各自照会いただく形とした。今回、参加者の約3分の1が県外参加者であった。対面方式での開催はかなわなかったが、各地から活発な討議をいただき、有意義な講演会となった。



座長 那小屋公太 先生



演者 飯島 浩 先生



演者 中山雄二 先生



座長 鈴木 拓 先生



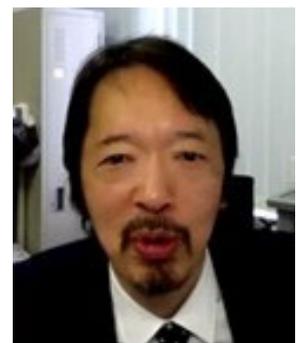
講師 時岡奈穂子 先生



講師 皆木省吾 先生



講師 加藤健吾 先生



座長 井上 誠 先生



講師 小島美世 先生



講師 小野高裕 先生



講師 辻村恭憲 先生



講師 馬場洋徳 先生



参加してくださった皆様の一部

参加者によるアンケート結果 (有効回答数53名 回答率33.8%)

1. 性別

①男性 23名 (43.4%) ②女性 30名 (56.6%)

2. 年齢層

①10歳代 0名 (0.0%) ②20歳代 3名 (5.7%) ③30歳代 8名 (15.1%)
④40歳代 19名 (35.8%) ⑤50歳代 17名 (32.1%) ⑥60歳代 6名 (11.3%)

3. 職業

①医師 4名 (7.5%) ②歯科医師 21名 (39.6%) ③看護師 4名 (7.5%)
④歯科衛生士 13名 (24.5%) ⑤管理栄養士 5名 (9.4%) ⑥言語聴覚士 4名 (7.5%)
⑦作業療法士 0名 (0.0%) ⑧理学療法士 1名 (1.9%) ⑨学生 0名 (0.0%)
⑩企業 1名 (1.9%)

4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 37名 (69.8%) ②まあまあそう思う 15名 (28.3%)
③どちらとも言えない 1名 (1.9%) ④あまりそう思わない 0名 (0.0%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 28名 (52.8%) ②まあまあそう思う 23名 (43.4%)
③どちらとも言えない 1名 (1.9%) ④あまりそう思わない 1名 (1.9%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常に分かり易い 26名 (49.1%) ②まあまあ分かり易い 26名 (49.1%)
③どちらとも言えない 1名 (1.9%) ④あまり分かり易くない 0名 (0.0%)
⑤全く分からない 0名 (0.0%)

7. 今後このような主旨の講演会を開催することについてはどう思いますか

①非常に賛成する 47名 (88.7%) ②まあまあ賛成する 6名 (11.3%)
③どちらともいえない 0名 (0.0%) ④あまり賛成しない 0名 (0.0%)
⑤まったく賛成しない 0名 (0.0%)

8. 今回はZOOMでの開催でしたが、いかがでしたか

①よかった 52名 (98.1%)
②よくなかった 1名 (1.9%)

9. ZOOMでの開催についてご意見をお寄せください。

<概要> ZOOMは、遠方でも参加できるのでありがたい 11件
登録が難しかった 2件
対面が良い 1件
参加者のミュート、画面共有などは事務局で一括するとよい 1件

<原文>

- ・接続が難しかった
- ・特に問題なく参加できました
- ・遠方からも参加できてよかったです。
- ・できれば対面がいいです。
- ・遠方でも参加でき、家庭との両立もできるので、ありがたいです。一方で、対面で参加できるときは参加したいので、ハイブリッド開催が可能な時はお願いしたいです。
- ・全国より参加しやすく有益な知見を共有しやすい機会になるためとても良いかと思います。
- ・天候不順などで会場に出向けない時などには良いと思います。
- ・接続さえできれば、自宅で聴講でき、便利だと思います。
- ・今回、ZOOMで開催でしたので参加できました。
- ・気候などによる交通障害等気にせず参加できる。一次接続が切れたが復旧したので良かった
- ・コロナ禍なので、ほんとにありがたいです。
- ・私の場合は、問題なく参加できました。
- ・途中雑音何回か入っていました。事務局の操作で全員をミュートにしたり該当者をミュート解除する機能もあるかと思います。また画面共有についても事務局が行えるといいのではないのでしょうか。
- ・栃木県に引っ越したので参加がしやすかった
お世話になりました。午後2時20分頃一旦退出し、その後45分前後に再度入室を試みましたが、名前を和名で記入してくださいとは出るのですが設定がなく、携帯からもアクセスしましたが同様でした。しばらく待機しておりましたところ、入室できました。焦りましてが最後までお聞きできて良かったです。新潟歯学会の時も名前が入力できずに入室できなかったことがありましたが、こちらのpcやiPad、携帯が悪いのかもしれませんが、今後も勉強させて頂きたいと思います。お疲れ様でございました。

10. その他、ご意見があればお願いします

<概要> ・ありがとうございました (8件)
・オンデマンドにしてほしい (2件)
・もっと勉強したい (2件)
・ハイブリッドでの開催希望 (1件)
・アンケートは講演ごとにとったほうがよい (1件)

<原文> ・ありがとうございました

- ・アンケートは講演事にとったらどうですか？
- ・オンデマンドがあると有難いです。
- ・可能であれば、短くても良いのでオンデマンド配信があると嬉しいです。
- ・お疲れさまでした。ありがとうございました。

- ・大変お世話になりありがとうございました.
- ・今後ともよろしくお願ひ致します
- ・貴重な講演会を開催していただき、ありがとうございました.
- ・ありがとうございました.
- ・お疲れ様でした. 今後も楽しみにしています.
- ・本日はありがとうございました. 講師の方と繋がって今後の学校給食のお手伝い出来るよう活動させていただきます
- ・摂食嚥下を勉強していると、どうしても筋肉量と低栄養の課題にぶつかります. 今日もとても勉強になりました. ありがとうございます. 姿勢とか体位とかも教えて頂きたいし、訓練についてももっと深く勉強したいです. 宜しくお願ひします.
- ・今後も zoom も併用したハイブリット開催の希望
- ・事務局の皆様、お疲れ様でした.